



令和元年10月18日

中部地方整備局

台風第19号の観測史上最高の高波に対し、 海岸保全施設が駿河海岸沿岸を高波被害から守りました（速報）

台風第19号において、駿河海岸（静岡県）では観測史上最高の潮位・波高を記録しましたが、これまでの海岸保全施設（堤防、消波堤、離岸堤など）の整備によって、駿河海岸沿岸の焼津市、吉田町、牧之原市を高波被害から守ることができました。

駿河海岸の海岸保全施設の効果（想定）をとりまとめましたのでお知らせいたします。

1. 配布資料 別紙のとおり
2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ
3. 問合せ先 国土交通省 中部地方整備局 河川部 河川計画課
河川計画課長 池原 貴一
課長補佐 村田 智孝
TEL 052-953-8148
FAX 052-953-8351

高波に対する海岸保全施設の整備効果 — 駿河海岸 —

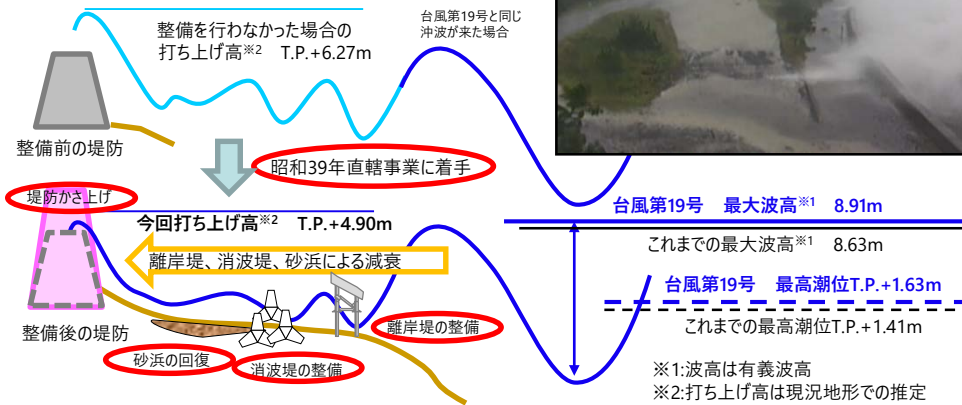
速報版

- 駿河海岸(静岡県)では、令和元年台風第19号において、**観測史上最高の潮位 T.P.+1.63m (清水港)と波高 8.91m (駿河海岸沖)を記録**しました。
- これまでの**海岸保全施設の整備がなければ、約 5,000 戸の家屋と約 700 事業所の工場へ浸水被害の発生が想定**されました。
- 駿河海岸の海岸保全施設(堤防・消波堤・離岸堤)の整備によって、一部区間での越波はあったものの、**焼津市・吉田町・牧之原市を高波被害から守りました。被害防止の効果は約 2,900 億円と推定**されます。

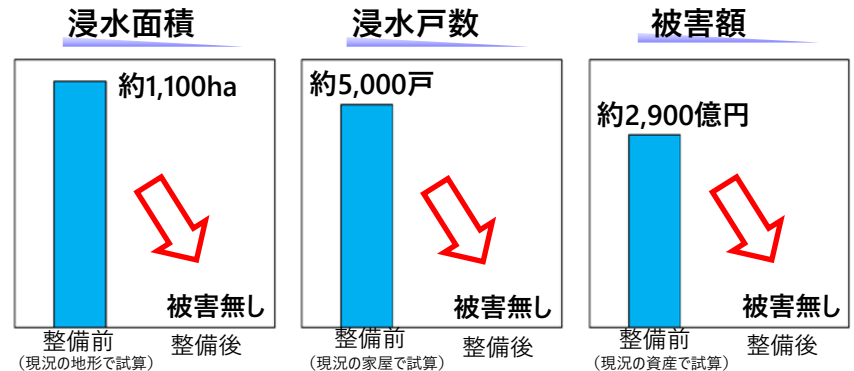
駿河海岸の事業内容



台風第19号の観測値と焼津市一色地先での波浪低減効果

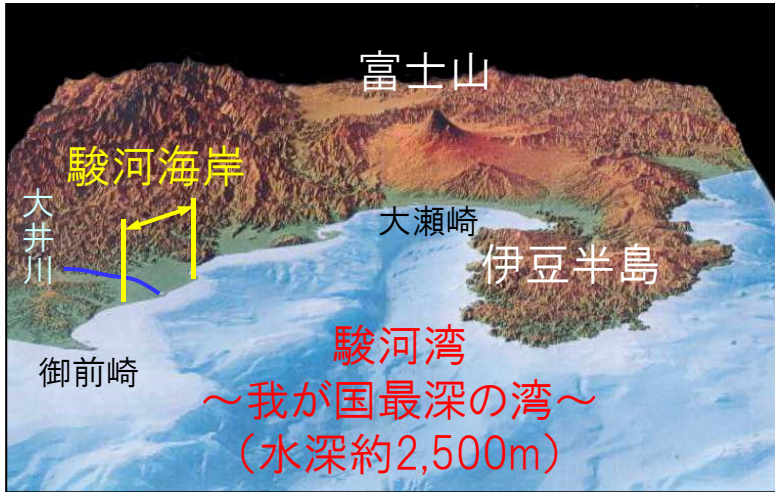


海岸保全施設の整備によって浸水被害を防止



＜駿河海岸直轄海岸保全施設整備事業＞

駿河湾の西側に位置する駿河海岸は、地形的な特徴から高波が異常に発達し過去から甚大な被害を被っており、また、近年では沿岸漂砂量の減少等により海岸侵食が進んでいることから、海岸保全施設の整備を進めています。



計画区間	静岡県焼津市田尻北地先 ^{たじりきた} ～牧之原市細江地先 ^{ほそえ}
計画延長	駿河海岸 12.1km



昭和41年9月台風26号 高波・浸水により
被災した家屋(焼津工区田尻地先)



平成9年9月台風20号 越波による浸水
(焼津工区一色地先)